

【海外5カ国目】～京都から“牛カツ”を、世界の“GYUKATSU”へ。～

タイにおけるエリアフランチャイズ契約締結に関するお知らせ

- タイ1号店はバンコク中心街の大型商業施設「Siam Center(サイアム・センター)」内に2022年8月18日 OPEN！ -

株式会社ゴリップ(本社:京都府京都市)は、タイ現地法人「Shinjuku Café Co., Ltd.(以下「Shinjuku Café」)」との間で、当社運営ブランド「牛カツ京都勝牛」のタイにおけるエリアフランチャイズ契約(以下、「本契約」といいます)を締結いたしましたことをごお知らせいたします。牛カツ京都勝牛としては韓国・台湾・カナダ・香港に次ぐ5カ国目の海外出店となり、本契約を機にタイでの本格展開を開始いたします。

タイにおける事業展開について

Shinjuku Café は、タイにおいて十数年に渡って高級しゃぶしゃぶ・すき焼きチェーンを十数店舗展開し、タイ現地における飲食店経営のノウハウと確固たる事業基盤を有しております。以下、本契約に至った経緯について Shinjuku Café からのメッセージを掲載します。
『まず率直に牛カツ京都勝牛の牛カツがとても美味しかったです。牛カツを通じて日本の食文化が感じられとても感動しました。牛カツはタイ人にとって新しく珍しい食べ物です。一回食べたなら一生忘れられません。バンコクに牛カツ専門店はまだほとんどないため、牛カツ京都勝牛との出会いを大きなビジネスチャンスと捉え、タイにおける事業展開を決めました。』
まずは1号店を2022年8月18日にバンコク中心街の大型商業施設「サイアム・センター」内に出店し、これを皮切りにタイにおける店舗展開を積極的に進めてまいります。



タイ1号店「サイアム・センター店」デザインイメージ

海外パートナーに聞く、海外における「牛カツ」の存在感

海外の日本食レストランは、2021年に約15.6万店とアジアを中心にコロナ禍でも年々増加(出典:農林水産省)する一方、メジャーな業種業態に偏った日本食レストランは、海外主要都市部では飽和気味との声が多く届きます(※1)。その中において『牛カツ』は日本国内での人気はもちろんのこと、コロナ禍前のインバウンド最盛期には特にアジア・欧米などを中心に、広く海外のお客様から「日本で食べたい日本食」として高い人気を誇っております。とりわけ牛カツ京都勝牛は「京都×日本食×和牛」と、特に海外で強いコンテンツ力を有しており、数ある日本食ブランドの中でも強い存在感を放っております(※2)。そして昨今、コロナ禍で海外渡航規制が長期化する中、海外における“ジャパンロス”を追い風に、海外における“新たな日本食の一手”として、各国外食企業から数多くのオファーを頂戴しております。※1, 2:いずれも当社海外FCパートナーよりヒアリング

韓国・台湾・香港・カナダに次ぐ5ヶ国目

牛カツ京都勝牛は2014年に京都で創業し、「京都から“牛カツ”を、世界の“GYUKATSU”へ。」をブランドミッションに掲げ、“牛カツの美味しさを世界中のお客様に届けたい”という想いで京都から日本全国、そして世界中へ積極的に展開を進めております。2022年8月現在、日本国内では京都を中心に国内56店舗を展開。海外では2016年の韓国出店にはじまり、台湾、カナダ、香港、そしてタイで5カ国目の出店となり、それぞれの地域のお客様より多大なご支持をいただいております。

また現在、中国本土、シンガポール、ベトナム、インドなどのアジアを中心に新たな海外市場の開拓を目指し、出店準備を進めております。今後も牛カツ京都勝牛は、「寿司-SUSHI-」「天ぷら-TEMPURA-」「ラーメン-RAMEN-」のように「牛カツ-GYUKATSU-」を新たな日本食のスタンダードとして広めるべく、牛カツブランドのリーディングカンパニーとして国内外問わず積極的に出店を進めてまいります。

◆株式会社ゴリップ〔発信元・運営会社〕

「食文化に新しい風を。世の中に大きなインパクトを。人々にパワーを。」を経営理念に据え、「牛カツ京都勝牛」「サムギョプサル専門店ベジテジャ」「肉が旨いカフェ NICK STOCK」など、2022年8月現在、京都を中心に国内外で全122店舗を展開中。

所在地:〒600-8811 京都市下京区中堂寺坊城町 28-5 革命ビル TEL:075-813-5251

牛カツ京都勝牛の出店エリア及び店舗数(2022年8月現在)

出店エリア	直営	FC	合計
日本 (SINCE 2014)	43	13	56
韓国 (SINCE 2016)	-	5	5
台湾 (SINCE 2018)	-	8	8
カナダ (SINCE 2019)	-	1	1
香港 (SINCE 2021)	-	3	3
タイ (SINCE 2022)	-	1	1
合計	43	31	74

※2022年8月出店分を含む

【お問い合わせ先】
広報・金(キム) 080-4423-0993
y.kim@golip-holdings.com

タイ・バンコク1号店について

【LOCATION】

1号店は、タイ首都バンコクの中心地に位置する大型商業施設「Siam Center(サイアム・センター)」内にオープン致します。同施設は、バンコクの中でもトップクラスの規模と、最先端のファッション、グルメブランドが集い、タイの若者を中心に人気のスポットとなっています。

■店舗概要

- [オープン日] 2022年8月18日(木)
- [店名] 牛カツ京都勝牛 サイアム・センター店
(GYUKATSU KYOTO KATSUGYU Siam Center)
- [住所] 2F. Siam Center, 979 Rama 1 Rd., Pathumwan,
Bangkok 10330
- [TEL] 098-669-3182
- [営業時間] 11:00~22:00(LO.21:30)
- [席数] 16卓、56席



出典:Siam Center 公式WEBサイト

【DESIGN】

店舗デザインは国内店舗と同様、白木をベースとした落ち着いた空間に暖簾や提灯、和傘など、ファサードやインテリアに和の素材をあしらうことで、タイのお客様にも和を身近に感じていただけるようデザイン致しました。

壁面に配置した和傘をモチーフとした大きな壁画アートは、和傘の重なりが生み出す淡く優しい光のコントラストをお楽しみいただけます。

老若男女様々お客様が訪れる同施設に合わせて、テーブルサイズと席間を広めに配置することで、お一人さまはもちろん、デートやご家族でのお食事、グループでも利用しやすい店舗となっております。



タイ1号店「サイアム・センター店」デザインイメージ

【MENU】

メニューは、牛カツ京都勝牛の看板メニューである「【元祖・赤】牛ロースカツ膳」をはじめ、食材から調理方法、提供オペレーションに至るまで、タイでも変わらぬ日本クオリティを追求しました。

■部位から選べる本格牛カツ

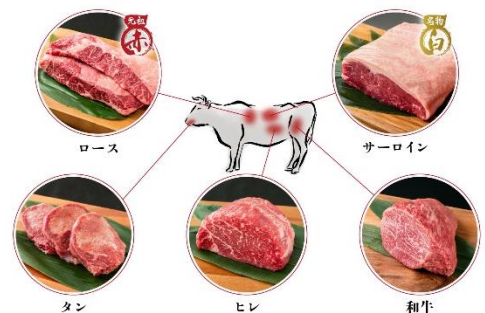
部位ごとに産地や品種にこだわり厳選した高品質な牛肉と丁寧な調理を追求した牛カツを定食スタイルでご提供いたします。

部位は「【元祖・赤】ロース」「【名物・白】サーロイン」「タン」「ヒレ」「和牛」の5種類からお選びいただけ、お好きな部位を食べ比べできる相盛り膳も可能です。部位ごとに異なる旨味をお楽しみいただけます。

■食べ方いろいろ ~自由に組み合わせるバラエティ豊かな“たれ・薬味”~

京都勝牛スタイルの牛カツ膳は、豊富な部位に加え、バラエティ豊かな薬味とつけだれをご用意し、一食で何通りもの味わいを楽しめるとご評価いただいております。

こだわりの和風だしをたっぷり効かせただし醤油や特製和風カレーつけ汁、野菜の旨味が溶け込んだ牛カツソース、山椒塩など、牛カツとの相性にこだわり抜いたたれ・薬味から、自分好みの組合せを愉しんでお召し上がりいただけます。



バラエティ豊かな薬味とつけだれで何通りもの味わいをお楽しみいただけます

京都から“牛カツ”を、世界の“GYUKATSU”へ。

Making "beef cutlet" from Kyoto into the world's "GYUKATSU".

【2022年は出店を加速】

「牛カツ京都勝牛」では新たな出店物件及びフランチャイズパートナーを積極的に募集しております。牛カツ京都勝牛は、コロナ禍で注目度が増しているお酒に頼らない「高付加価値な定食業態」として、出店に関する問い合わせが近年急増しております。

今後はまだ出店が叶っていない地方エリアへの進出、そして新たな出店モデルとしてロードサイド型の物件を広く募集しフランチャイズの加盟受付も積極的に行ってまいります。

■新店情報

【国内】

- ・神奈川:コレットマーレみなとみらい店(2022年2月11日)
- ・兵庫:ミント神戸店(2022年3月3日)
- ・東京:武蔵小山店(2022年3月31日)
- ・東京:ミッテン府中店(2022年4月20日)
- ・千葉:市川ニッケコルトンプラザ店(2022年4月28日)
- ・大阪:ヨドバシ LINKS 梅田店(2022年8月10日)

【海外】

- ・台湾:7号店(2022年2月25日)
- ・台湾:8号店(2022年3月2日)
- ・香港:3号店(2022年5月12日)
- ・タイ:1号店(2022年8月18日)

…国内外ともに以降も続々と出店を計画しております。確定次第、随時発表してまいります。

株式会社ゴリップ【発信元・運営会社】

所在地 〒600-8811 京都市下京区中堂寺坊城町 28-5 革命ビル

H P <https://www.golip-holdings.com> T E L 075-813-5251広報担当:金 栄鶴(キム・ヨンハ) 080-4423-0993 y.kim@golip-holdings.com